

# 令和6年度 事務事業評価（議会） (令和5年度決算)

## 分科会評価結果

分科会名	経済環境分科会					整理番号	経済環境－1			
事務事業名	荒廃竹林整備・利活用推進事業									
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	改善の上で継続	4	終期設定し終了	5	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、荒廃した竹林を整備し、里山の保全や森林の多面的機能の維持発揮の推進を目的としている。

過疎化や高齢化等に加え、生活様式の変化による竹資源の需要減少により、放置されたままの竹林が山村地域で増加しているが、竹林整備には多くのコストがかかるため、森林所有者等の努力のみでは整備が進まないのが現状である。このような中、竹林整備を対象に補助を行う本事業の必要性は高いと認められる。

本事業によって、荒廃した竹林が減少しているなどの効果が現れているものの、竹林整備のための人材確保や整備後の維持管理等の課題がある。また、竹材の需要を高める必要があることから、竹材の利活用による新たな産業を創出するための調査研究をすることを求め、継続とした。